

クロスロード
～防災ゲーム「CROSSROAD」～

「クロスロード」とは、英語で「岐路」「分かれ道」を意味しています。災害が起こる前の備え、また起こってからの対応には多くのジレンマを伴う重大な決断が含まれています。クロスロードカードに書かれた災害への備えや災害後に起こる様々な問題について、友達と話し合い考えてみましょう。

1 ゲームの進め方

①グループを作りましょう。

男女混合5人組（または、それ以上の奇数人数グループ）を作りましょう。

②カードを用意します。

- 「YES」「NO」カードを一人1枚ずつ配ります。
- 座布団カード
 - ・金座布団
 - ・青座布団



③ゲームルール

- ①問題カードを、代表生徒（または指導者）が読み上げます。問題の答えは、「YES」「NO」のどちらかです。
- ②問題に対し、自分ならどう判断するかを考え、カードを裏返しにして出します。
- ③グループ全員が出し終わったら、一斉にカードを表にします。
- ④多数派になった場合は「青座布団」を1枚もらえます。一人だけ違うカードを出した場合、「金座布団」がもらえます。
- ⑤多数派、もしくは「金座布団」をもらった人から、その理由を順に話しましょう。
- ⑥友達の意見は絶対否定せず、自分の判断の参考にしましょう。

④問題例

○あなたは海辺の集落の住民です。

地震による津波が最短10分でくるとされる集落に住んでいる。今地震発生。早速避難を始めるが、近所の一人暮らしのおばあさんが気になる。まず、おばあさんを見に行く？
YES：見に行く NO：見に行かない

○あなたは市民です。

大きな地震のため、避難所（小学校体育館）に避難しなければならない。しかし、家族同然の飼い犬“もも”（ゴールデン retriever、メス3歳）がいる。一緒に所に連れて行く？
YES：連れて行く NO：置いていく

2 クロスロードの振り返りをしましょう。

◎とてもよくできた、○できた、△もう少し

1	座布団をたくさんもらった。	感想を書きましょう
2	問題に対し進んで考えた。	
3	友達の考えを聴くことができた。	
4	災害時について考えることができた。	
5	家で防災について話をしたいと思った。	

その時あなたはどうしますか？